

# 事業報告

## 令和6年度 大分県社会教育主事専門研修会

日時：令和6年10月25日（金）10：00～15：30  
会場：大分県立九重青少年の家  
参加者：12名

### <趣旨>

専門的社会教育職員である社会教育主事、社会教育士としての知識・技能の向上を目指します。

また、参加者同士の交流により人的ネットワークの構築を目指します。

### 【研修1】10：15～12：00

講義：社会教育行政が生き残るために

～ 社会教育の専門職に必要な知識と技能 ～

講師：大分県立図書館 副館長 馬場 尚登



午前中、大分県立図書館の馬場副館長の講義を受講しました。

社会教育主事として、21年間の長きにわたる社会教育行政での経験を参加した後輩たちに伝えてくれました。

苦労話もさることながら、さまざまな社会教育関係団体と一緒にあって社会教育を推進していったお話を楽しそうにされている姿が印象的でした。

## 【研修2】 13:00~15:30

演習：青少年の家における体験的活動プログラムについて

講師：大分県立九重青少年の家 主任社会教育主事 森田 俊郎



午後は、演習を実施しました。

講師は九重青少年の家主任社会教育主事の森田さんにお務めいただきました。

さすが、さまざまな体験活動プログラムを日常的に実践されており、参加者が童心に戻り、どんどん夢中になっていく姿が面白かったです。

それぞれのプログラムには、目的・ねらいといった学びが上手に練り込まれており、その奥深さに感心させられもしました。

### <参加者感想>

○リフレッシュできました。午前の講義は大変ためになり、午後の活動はたくさん気づきを得られました。

○午前も午後も大変勉強になりました。充実した研修を企画していただき、ありがとうございます。

○午前の講義も、午後の研修も、どちらも深い学びとなり、勉強になりました。明日からの実践につなげていきたいと思えます。